



学校だより

領巾振
いれふり

ともに学び 心がふれあう学校

か 感謝の気持ちあふれる学校
が 頑張る姿勢に満ちた学校
み みんなで力を合わせる学校

R3.11.12. 第13号 鏡中学校 校長室

今のうちに… いまのうちに… イマノウチニ…

ワクチン接種普及の影響か？全国的に感染者数が減少しています。これまでできなかった修学旅行代替行事や外部から講師を招いての学びを今のうちに（11月中に）実施します。12月以降は3年生の受験に向けて、学校を上げて体制づくりを行う予定です。とは言うものの…11月に入って唐津市内の小中学校で数名の陽性者が出ています。基本的な感染防止対策は必須です。

命の教育講演会

11月1日（月）幼児教育専門家（元幼稚園教諭）の熊丸みつ子先生をお招きして2年生対象標記の会を開催しました。先生が今まで出会ってこられた中学生、高校生の事例をもとに、思春期の揺れ動く心の核心に触れたお話に、多くの生徒がくぎ付けになって聴き入っていました。楽しく、ユーモアのある（先生曰くマシンガントーク）ひと言ひと言に深く感動し、目を潤ませている生徒もいました。悩みながらも思春期を生きている生徒に、先生から「大丈夫、順調よ！」と自己肯定感を促す声掛けをしていただきました。自分のこと、家族のこと、生き方などを考える良い機会になったと思います。できれば保護者の皆様にも熊丸先生のお話を聞いていただく機会がもてたら…と強く思いました。



薬物乱用防止教室

11月4日（木）佐賀県警察本部少年サポートセンターの山口大貴さんをお招きして3年生対象標記の会を開催しました。これまでに関わられた2人の少女の事例を紹介し、薬物の危険性と依存性について話をいただきました。薬物は、日常生活の疲れやストレスなど、ちょっとした心の隙間から入ってきて、依存性があるため簡単にはやめられないことや、シンナーによって発泡スチロールが溶けてしまう様子を見せて、人体に与える影響について話をしてくださいました。そして、薬物乱用を防止するために、「断る勇気」「相談する勇気」を持とうと話されました。



※少年サポートセンター専用フリーダイヤル（ヤングテレホン）0120-29-7867（深く悩むな）

自転車交通安全教室

11月10日（水）JA共済主催でプロのスタントマンが自転車による交通事故を再現し、自転車の安全利用を訴える交通安全教室を実施しました。本来ならばグラウンドで全校生徒が自転車と車、自転車と歩行者等の衝突スタント（衝撃的なシーン）を見て、事故の怖さとルールを守り安全運転をすることの大切さを学ぶ予定でした。しかし雨…。雷まで…。止むを得ず、3年生のみ体育館で自転車と自転車、自転車と歩行者の衝突スタントを見学し、1・2年生は各教室で動画の視聴をしました。事故が起こるには必ず原因があります。私たちは身の回りに潜む危険（潜在危険）を意識し、ルールとマナーを守り、事故の原因を未然に取り除く必要があります。屋外での車がらみの衝突スタントほどではありませんが、かなりの衝撃的なシーンを目の当たりにして、改めて安全意識の向上の必要性を感じました。スタントの様子が分かる動画のURLです。



https://social.ja-kyosai.or.jp/contribution/school_mv.html